

## 「第39回 全国青年の集い2025 in 山梨 健康経営大賞」

### 吉村アドバイザーフィードバックシート

吉村健佑氏：精神保健指定医・労働衛生コンサルタント・公認心理師・  
千葉大学医学部附属病院 特任教授・産業医・  
全法連青連協健康経営プロジェクトアドバイザー

対象：ファイナリスト青年部会・部会員企業

#### 【青年部会】

(局連・県連)	良かった点・評価できるポイント	今後の取り組みに向けてのアドバイス
緑法人会 (東京・神奈川)	<p>豊富な取り組みメニューを備え、各活動のタイトルにもこだわりが感じられる点が印象的です。体力測定を起点とし、スポーツ、セミナー、チャリティ活動、さらには健康診断を組み合わせることで、フィジカル・メンタル・ソーシャルの三位一体的なプログラムを実現されている点が素晴らしいと思います。</p> <p>また、単発的なイベントで終わるのではなく、1年単位のループ設計「測定 → 改善 → 再測定」によって、継続性が担保されており、理想的な取り組みです。</p>	<p>体力測定の参加者を増やすことは、効果を最大化するうえで重要です。確立された効果測定と改善のサイクルは青年部会を中心に展開されていますが、今後は親会、地域企業、さらには学校への拡張を視野に入れることで、地域全体を巻き込んだ「健康経営プラットフォーム」へと発展できます。</p> <p>さらに、「1人当たり年間損失回避額」や「医療費抑制効果」といった定量的に算出し、積極的に発信することで、経営者層に対する説得力は一層高まります。</p>